



# 長友しんじ PRESS



長友しんじ事務所

〒882-0823 宮崎県延岡市中町2-2-20 2階  
TEL:0982-21-1118・FAX:0982-20-2012

## 69日間の第210回臨時国会も終了。6回の質疑に立ちました

11/9 厚生労働委員会

### コロナ禍の「面会制限」について質問し反響



地元より、老人ホームや介護施設での「面会制限」について質してほしいとの声を受け質問に立ちました。コロナ禍が3年近く続く間に、施設に入っている年  
老いた親との面会がかなわないことから「認知症が進み、息子である自分のこと  
が分からなくなってしまった」「命が危ない状況でも見舞いもさせてもらえず、  
亡くなってしまった」などの声が届いていること。その上で、厚生労働省として  
の「面会制限」に対する見解を質しました。

政府からは、「介護老人保健施設は常に入所者の家族との連携を図るとともに、  
入所者とその家族との交流等の機会を確保するように努めなければならない。基  
本的に面会の時間を確保することが努力義務規定になっている」との答弁を得ま  
した。しかし、その努力が行われていない現場が全国各地に多い事実を訴え、利  
用者と家族のQOL=クオリティ・オブ・ライフ（人生の充実、生活の質）の向上  
を政府として支援することを強く求めました。

11/21 本会議 代表質問

### 岸田総理に迫る「若者が夢を持てる日本に!!」

会派を代表して、鈴木俊一財務大臣の財政演説について岸田文雄総理大臣と財務大臣に質問しました。

物価高騰対策、また電気料金・ガソリン価格の値下げ、外為特会の活用などについて質し、最後に「国際子ども平和賞」を日本人として初めて受賞した川崎レナさんのスピーチを紹介。そして総理に「日本の子ども、若者が夢を持てる日本にいつになったらなるのか」迫りました。残念ながら総理からの回答は的外れでしたが、引き続き日本の若者の政治不信を取り払い、若者への世代交代を促していきます。



▲「いつまでと申し上げるのは難しい」と答えた岸田総理大臣





12月下旬から沖縄および奄美地方でのサトウキビの収穫が本格化することに合わせ、離島の基幹産業であるサトウキビ生産者の支援、新規就農者の確保の工夫、さらには「准認定農業者制度」など離島独自の支援メニューの充実の必要性を訴えました。

沖縄の離島は排他的経済水域、国境を形成しており、離島が無人になると安全保障上も大きな問題が生じる事実と真剣に向き合うことを求めました。南大東島にある製糖工場の煙突には「さとうきびは島を守り、島は国土を守る」と書かれています。サトウキビを守り離島を守ることは、国境を守ることでもあることを引き続き訴え続けます。



◀南大東島の煙突の言葉を「銘記していきたい」と語った岡田直樹内閣府特命担当大臣



宮崎はプロ野球、プロサッカーのキャンプ誘致数が日本一ということから、アスリートに縁が深い農業県であることを活かし、「アスリート×農業」の就農者の確保、ビジネス創出の可能性を政府に提案しました。

実際、新富町の女子サッカーチーム「ヴィアマテラス宮崎」の農業班の選手は農作業に従事し、生産だけでなく販売促進面でも活躍しています。

また、都農町のサッカークラブ「ヴェロスクロノス都農」の農業班の選手たちも、自前の畑でトマトやゴーヤーなどを栽培するほか、梅の実の収穫を手伝ったり、ビニールハウスをつくったりと農作業に汗を流し、地域農業の活性化に大いに貢献しています。

このような宮崎での実例を紹介し、アスリートのセカンドキャリアとして農家に転身することをサポートする取り組みを「アグリート」と名付け、政府が推進することを提案したところ、野村哲郎農林水産大臣からは「なかなかいいアイデア」だと認めていただきました。



◀「アグリート」というこの造語は非常にネーミングがいいなと思いついた（野村大臣）

## 2023年は“こくみんうさぎ年” 一緒に「ぴよん活」楽しみましょう!!

私たちにとって、大事な大事な統一地方選挙が控える2023年は卯年。つまり、私たち国民民主党にとっては“こくみんうさぎ年”です。こくみんうさぎ年として大きく飛躍できるようすべてのうさぎへご利益を願いつつ、素晴らしい成果を得るためには、ポスティングや街頭演説、タウンミーティングなどの地道な活動を充実させる必要があります。国民民主党宮崎県連では、一緒にボランティアとして「ぴよん活」してくれる仲間を大募集しています。皆様のご連絡をお待ちしています！

ご連絡は、お電話 0982-21-1118 もしくは「チームこくうさ」サイトから

みんなてね  
応援してね



## 2023年統一地方選挙に挑戦する県議候補予定者 2人をご紹介します!



「子どもたちにより良い延岡を渡すための礎になりたい」と延岡市議会議員に立候補し、3期12年務めさせていただきました。市議12年の経験を活かし、即戦力として宮崎県および延岡市の問題解決に尽力してまいります。

59歳 現 延岡市議会議員

下田 英樹  
しもだ えいじゅ

吉村 大志郎  
よしむら だいしろう

生まれ育った宮崎が抱えている、低所得、貧困、自殺やいじめ、コロナ禍などの課題に対して、県議としての政策提案により解決することに私のすべてのエネルギーと情熱を捧げてまいります！

38歳  
現 長友しんじ公設第一秘書

